

今後の JGA 主催オープンゴルフ選手権開催コース

		日本オープン	日本女子オープン		日本シニアオープン	
2016 年	81 回	狭山ゴルフ・クラブ (埼玉県)				
2015 年	80 回	六甲国際 (東) (兵庫県)	48 回	片山津 (白山) (石川県)	25 回	COCOPA RESORT CLUB 白山ヴィレッジ ゴルフコース (三重県)
2014 年	79 回	千葉 (梅郷) (千葉県)	47 回	龍ヶ崎 (茨城県)	24 回	小野グランド (NEW) (兵庫県)
2013 年	78 回	茨城 (東) (茨城県)	46 回	相模原 (東) (神奈川県)	23 回	麻生飯塚 (ブルー・グリーン) (福岡県)

《狭山ゴルフ・クラブの紹介》2016 年 第 81 回日本オープンゴルフ選手権開催コース

狭山ゴルフ・クラブは、1959（昭和 34）年に小寺酉二氏の設計により 18 ホールで仮開場し、1961（昭和 36）年に本開場しました。その後、1963（昭和 38）年に 9 ホールが増設され、現在の 27 ホールが完成しました。当時のグリーンは、手前を高麗、奥側をベントのコンビネーションとする大きな 1 グリーンでスタートしましたが、1978（昭和 53）年に竹村秀夫氏の設計で高麗とベントの 2 グリーン改修に着手。さらに年次別に 27 ホールの改造を行い、コース内の要所に池の新設や歩道橋を架設するなど開場当時とは見違えるほどのコースに生まれ変わりました。2001（平成 13）年には、ゴルフ道具の進歩やプレーヤーの技術向上に対応するため、グリーンサンド化や一部コースの改修を実施。2006（平成 18）年には高麗グリーンを無くした 2 ベントグリーンへの改修工事を行っています。同クラブは、随所に武蔵野の面影を残しながら歴史を積み重ね、過去男子プロフェッショナルツアー競技が開催されているほか、2008（平成 20）年に日本シニアオープンゴルフ選手権の舞台となるなど、ゴルフファンにもなじみ深いコースとして知られています。

（過去の JGA 主催競技開催実績）

【2007（平成 19）年 第 29 回日本シニアゴルフ選手権】（西・東コース）

小林利治が通算 1 オーバーパーで日本シニア初優勝。

【2008（平成 20）年 第 18 回日本シニアオープンゴルフ選手権】（東・西コース）

第 1 ラウンドに首位に立った中嶋常幸が通算 15 アンダーパーで自身 3 度目の戴冠を完全優勝で果たした。

【2012（平成 24）年 第 66 回日本学生ゴルフ選手権】（東・西コース）

松山英樹が通算 19 アンダーパーで史上 10 人目の大会連覇を達成。

【2012（平成 24）年 第 49 回日本女子学生ゴルフ選手権】（東・西コース）

佐藤絵美が通算 4 アンダーパーで本選手権初優勝。